

せんだいしわかばやししょうがいしゃふくし
仙台市若林障害者福祉センター

こうほうし
広報誌



わかばやし ★若林レインボー インフォメーション★

へんしゅう ほうこう
編集・発行：
せんだいしわかばやししょうがいしゃふくし
仙台市若林障害者福祉センター

NO. 47

わかばやし
若林レインボーインフォメーションとは・・・

とう センターに入居している4法人（仙台市障害者福祉協会、つどいの家、共生福祉会、自閉症ピアリンクセンターここねっと）が協働して発行している広報誌です。この広報誌が地域の皆様と、当センターのかけ橋になって欲しい、そんな思いを込めて、センターの「今」をタイムリーにお伝えしていきたいと思っております！

1

かんりうんえいじぎょう
管理運営事業
いんわかばやし
レインボーフェスタin若林2023を開催しました

しゃかいふくしほうじん
社会福祉法人
せんだいししょうがいしゃふくし
仙台市障害者福祉協会

さる令和5年9月10日（日）にセンターまつり「レインボーフェスタin若林2023」を開催しました。実に4年ぶりの開催となりましたが、当日は天候にも恵まれ、障害のある方々をはじめ、老若男女を問わず、地域にお住まいの方々などにご来場いただきました。ご来場の皆様には、日頃当センターで行う障害者スポーツや創作等の体験、障害のある方々のステージ発表の他、暮らしとお金について考えるトークセッションなどにご参加いただきました。小規模なおまつりではありますが、ご来場いただいた皆様の笑顔と終始和やかな雰囲気の中でおまつりを終えることができました。今回、ご来場いただきました全ての方々と並びにご協力いただきました地域の関係事業所等の皆様に心より感謝申し上げます。

今後とも障害の有無を問わず「人と人がつながり合える」「共に楽しみ合える」場として、このおまつりを開催してまいりたいと思っております。引き続き皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



もくじ

- 1. レインボーフェスタを開催しました
- 2. 自立訓練事業紹介
- 3. 生活介護事業紹介
- 4. 喫茶・軽食 せんしょう庵
- 5. 「合理的配慮」～住み慣れた地域で安心して生活するために～
- 6. コロナ対策緩和後の楽しみ
- 7. インフォメーション

2

じりつくんれんじぎょうしょうかい 自立訓練事業紹介

じりつくんれん 自立訓練

(きのうくんれん・せいかつくんれん) じぎょう
(機能訓練・生活訓練) 事業

自立訓練（機能訓練・生活訓練）事業では、仙台市内にお住まいの障害のある方を対象にサービスを提供しています。

「自立訓練」とは、地域で自立した日常生活や社会生活を営むために必要な身体機能・生活能力の維持向上のために訓練を行う障害福祉サービスの1つです。

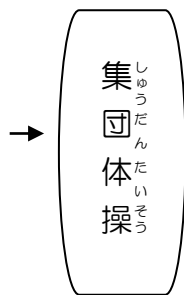
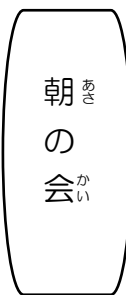
今回は、その中でも自立訓練（機能訓練）事業の訓練の様子や1日の流れをご紹介します。
訓練では、基本的な動作訓練や歩行訓練、家事訓練など、ご自身が主体となって訓練に取り組めるように、それぞれの障害特性や疾患に応じて理学療法士などの専門職がプログラムを作成しています。

～1日の流れ～

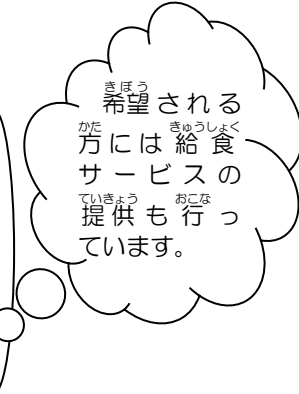
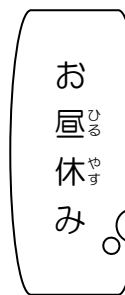
※行事やその日の状況などにより異なる場合もございます

※送迎サービスもございます。希望される方には、リフト付ワゴン車などによる送迎を行っています。

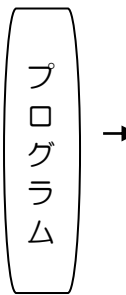
10:00



12:00



15:00



集団体操を行っている場面です。
手指や上下肢のストレッチを行っています。
適宜、休憩を入れたり障害状況に合わせてご自身のペースで行っていただいております。



その他、スポーツ・レクリエーションや集団コミュニケーション訓練などを月2回程度開催しています。
写真はご利用者がバッコーというニュースポーツを行っている場面です。
ピンバッグという四角いお手玉のようなものをボードに投げ入れ、点数をかき重ねていくゲームです。



プログラムの一例です。
バランスボールを使い、股関節と腰から背中の筋肉を伸ばすストレッチです。
専門職が身体評価を行い、ご本人に合った訓練プログラムを作成します。
必要に応じて、アドバイスや指導なども行いながら、ご自身で取り組んでいただく訓練内容となっております。



★利用相談は随時受け付けております。お気軽に若林障害者福祉センターまでお問い合わせ下さい★

3

せいかつかいごじぎょう
生活介護事業せんだいたなばた がいしゅつ
仙台七夕まつり外出しゃかいふくしほうじん
社会福祉法人

つどいの家

せんだい なつ い せんだいたなばた せいかつかいごじぎょう ねん たなばたけんがく い
 仙台の夏と言えば『仙台七夕まつり』ですね。生活介護事業では、4年ぶりの七夕見学に行ってきました！

たなばた なん い
 七夕のだいごみは、何と言っても『ふきながし』の
 くぐり抜けですが、ここ数年は感染症対策として
 ちじょう いじょうはな たか せいげん
 地上から2メートル以上離れた高さの制限があり、
 くぐり抜けはできませんでした。今年は、以前と同じ
 なが もと いちばんちようしょうてんがい
 長さに戻ったようですが、サンモール一番町商店街
 では、ふきながしを見上げながら見学しました。



ひと たなばたけんがく たの でみせ
 もう一つ、七夕見学の楽しみは出店での
 お買い物ですね。当日は、曇り空ながら
 30度を超す真夏日だったので、冷たい
 ごおり か もと みじか じかん
 かき氷を買って求め、短い時間でしたが、
 ひさ たなばた たいかん
 久しぶりの七夕を体感しました。



4

しゅうろうけいぞくしえん (がた) じぎょう
就労継続支援 (B型) 事業

きつさ けいしょく あん
喫茶・軽食 せんしょう庵

しゃかいふくしほうじん
社会福祉法人

せんだいししょうがいしゃふくしきょうかい
仙台市障害者福祉協会

いつもせんしょう庵をご利用いただきありがとうございます。

今回は就労継続支援B型事業所せんしょう庵についてご紹介します。

障害のある方お一人おひとりが目標をもって、基本的な労働習慣など就労に向けた

準備をするための訓練を行っております。作業内容をご紹介いたします。



せん さいこ
〇つり銭、在庫チェック



てんないせいそう
〇店内清掃



まめひき
〇コーヒー豆挽



い
〇コーヒー入れ



まくら いろわ
〇枕ビーズの色分け



にゅうりょく れんしゅう
〇パソコン入力の練習



ほしゅう
募集

せんしょう庵では、就労を希望されている方の見学を
随時受け付けております。お気軽にご相談ください。

まっているよ



えいぎょうじかん
営業時間

10:00~16:00

(ラストオーダー15:30)

ていきゅうび
定休日

にちようび げつようび しゅくじつ よくじつ
日曜日、月曜日、祝日の翌日

ねんまつねんし
年末年始

(12月28日~1月4日)

※イベント等により貸切を行う場合があります。

5	そうだんしえんじぎょう 相談支援事業 ごうりてきはいりょ 『合理的配慮』～住み慣れた地域で安心して生活するために～	しやかいふくしほうじん 社会福祉法人 きやうせいふくしかい 共生福祉会
---	--	--

『合理的配慮』という言葉をご存知でしょうか。2016年4月に施行された「障害者差別解消法」は、行政機関や事業者等に対して、障害のある方を不当に差別することを禁止するとともに、障害のある方の意見を聞いて困り事を軽減する為の配慮 “合理的配慮” の提供を求めた法律です。必要とする合理的配慮は人それぞれの障害によって異なります。新型コロナウイルスが流行した事で、飲食店等でもより見かけるようになったタッチパネルやタブレットは、視覚障害のある方にとっては、文字が見え辛かったり、店員さんが少なくいと声で「注文いいですか」と言い辛い事で困る事があります。聴覚障害のある方にとっては、自分でタッチパネルやタブレットで注文をして、あとは待つだけなので便利です。誰もが皆便利になる、普通に使える方法が、本当の意味の合理的配慮と思いますが、その方に一番合っているものを探すのに、色々な方法の中から、何が必要な事なのか、お互いに理解し合った上で行える方法を、相談支援事業所でも一緒に考えて行ければと思います。

6	じへいしやうじしやちいきせいかつしえんじぎょう 自閉症児者地域生活支援事業 せんだいしじへいしやうそだん 仙台市自閉症相談センター コロナ対策緩和後の楽しみ	ほうじん NPO法人 じへいしやう 自閉症ピアリングセンター ここねっと
---	--	--

※この記事は、発達障害当事者の方が、ご自身の経験や想いを振り返り、作成したものです。コロナウイルスの感染症としての等級引き下げが決定し、必要とされる対策も幾分緩和される運びとなりました。発達障害当事者といたしましては、以前の生活スタイルや環境が戻って来ることにより、心身の安定や快適さにつながることを期待しています。コロナが蔓延したこの3年間、対策として公共の場でのマスク着用と定期的な室内喚起が行われました。私もその趣旨と必要性こそ認識しておりましたが、発達障害の特性上、暮らし辛と感じていたことも確かです。変化への対応が難しい「実行機能の困難」と、特定の刺激が耐え難い「感覚刺激の偏り」により、マスク着用による耳たぶの痛さと呼吸の苦しさ、室内換気による場の空気などの環境変化や暑さ寒さの直接的流入が多大なストレスとなり、体調を崩すこともしばしばでした。でも、コロナが一段落することにより、耐え忍ぶ日々も一区切り。それを励みに、今日も仕事や余暇活動に取り組んでいるところです。

7 インフォメーション

しゃかいふくしほうじん
社会福祉法人せんだいししょうがいしゃふくしきょうかい
仙台市障害者福祉協会

せんだいしわかばやししょうがいしゃふくし
仙台市若林障害者福祉センターでは、しょうがい う む と
障害の有無を問わず市民交流を図るために、
ろびーこんさーとやスポーツレクリエーションなどのきょうしつ ねん かい かいさい
教室を年10回ほど開催しています。
こんご とう ぎょうじ い か よてい
今後の当センターの行事は、以下のように予定しておりますので、あんない
ご案内させていただきます。
みなさま さんか ところ ま
皆様のご参加を心からお待ちしております。

ぎょうじ 行事	ないよう 内容	にちじ 日時
ざいたくしょうがいしゃ いっぱんしみん 在宅障害者・一般市民 むこうぎょう 向け講座	ヨーガたいけんきょうしつ ヨガ体験教室（ミニけんこうこうわつ 健康講話付き）	11がつにちきん 11月3日（金） 11：00～12：30
しょうがいしゃしゅうかんじぎょう 障害者週間事業	ミニさくひんてん ミニ作品展	12がつにち 12月3日～12月9日
	しやうどうらくきょうしつ 書道楽教室	12がつにちきん 12月8日（金） 11：00～12：00
	ろびーこんさーと・だいしょうごとう えんそう ロビーコンサート・大正琴の演奏	12がつにちど 12月9日（土） 11：00～12：00
ろびーこんさーと	そうきょく えんそう 箏曲の演奏	1がつよてい 1月予定 11：00～12：00

とあわさぎ
お問い合わせ先せんだいしわかばやししょうがいしゃふくし
仙台市若林障害者福祉センター〒984-0824 せんだいしわかばやしとのおみつかひがし ほん ちゆう
仙台市若林区遠見塚東8番1号

TEL：022-294-0450 FAX：022-285-2430

Eメール：office-wa@shinsyou-sendai.or.jp